



更なる挑戦



親の会として活動を開始して以来先頭に立ち続けていただいた須田前理事長の後の大任を受けて、昨年理事長に就任し、無我夢中で今日に至っております。もえぎの会を取り巻く厳しい環境は、内外ともに多くの課題を抱えております。しかし、悲観に暮れているだけでは明るい未来はありません。行政、地域、関係団体をはじめとして、多くの方々のご支援を受けて、一つ一つ課題を解決し、着実にステップを進めていきたいと考えております。

今年度、下記のような成果を上げることができました。

- ・ グループホーム『沙羅の家』を8月1日付で開設し、開所式を挙行了しました。
- ・ 授産施設『しいの実社』の土曜日開所を、7月から実現しました。
- ・ 後援会の事業報告会、懇親会を3月に開催し、活動を活性化しました。
- ・ 家族会が、後援会と連携し、販売、広報、会員勧誘などを精力的に実施する体制ができ、結果が出ました。
- ・ 後援会の支援により、『しいの実社』や『沙羅の家』の、設備や備品が整備されました。
- ・ 新しい法律に対応するための検討を進めており、ランチ提供の自主運営や土曜日開所など、具体的な対応を開始しました。
- ・ 『しいの実社』に併設されている店舗の改装と営業時間の延長を実施し、障害者が、お客様と接する訓練の場を提供するとともに、授産売上拡大を図りました。
- ・ 将来に向けた法人運営能力の向上を目指して、中堅職員の内部研修を実施しました。

将来に向けて、限りなく存在する地域のニーズに応え、利用者の満足をより向上させ、法人運営の基盤強化するために、デイサービス、居宅支援事業、第2、第3の授産施設、グループホームなど新しい事業を開設、運営し、更に、挑戦を続ける所存であります。皆様の一層のご支援をよろしくお願い申し上げます。



もえぎの会理事長
野村 和成



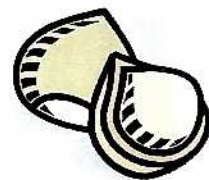
「沙羅の家」での様子



新スタッフを迎えての
オリエンテーション

初の試みとして地
域の方をお招きし





施設長になって半年が過ぎ

昨年度まで、主任をしていた私が今年の4月から施設長になって半年になりますが、施設として大きな事故、怪我もなく過ごしてきました。今年度は、退職者4名(4月の終わりの1名含)、新規スタッフが7名(1名は6月に採用)と人が入れ替わり、施設長・主任・事務スタッフも1年目ということもあり、しいの実社5年目で一番の変化に思われます。その中で、スタッフの成長はもちろんのこと、しいの実社に通ってくる利用者の生活が安定し、仕事の部門が安全に回ることを考えてやってきました。この半年間、スタッフの成長も少しは見られましたが、社員の方に支えられた時期だったように思われます。はじめは、仕事のやり方を教えてもらったり、接する時にうまく対応できなかつたりなどありました。今後とも、いろいろと考えて進んでいきたいと思っています。



しいの実社施設長
渡邊 浩成

4月からは、障害者自立支援法が施行され、施設を利用するにあたっての利用料、昼食代の実費負担が発生しました。しいの実社では、ランチ1食420円かかり、施設の利用料が、工賃を超えている方がほとんどになっています。幸い、しいの実社は、授産施設であり、製品を作り、売ることができますので、少しでも売り上げアップを目指していきたいと思っています。それにより、利用者の方の工賃に還元できればと考えています。ただし、製品の質を落としたり、スタッフの手が加わるような流れにすることはしないで、あくまでも、中心は利用者であるというスタンスは大切にしていきたいです。

もう1点、今まで支援費は、月額で決まっていたのですが、4月からは、日割による実績になりました。1ヶ月で決まった額でなく、変動する収入になった為、今年度から下記の点を変更しました

- ・ 第1、第3土曜日を開所する
- ・ 夏の一斉休暇を廃止する

土曜日開所は、7月から実施しはじめ、余暇活動(映画、食事、ボーリングなど)を中心に行っています。土曜日ということもあり、1回につき参加者は20名前後になっています。この企画では、昼食やお茶をする時には、地域のお店で取るようにしました。地域のお店に出て行くことにより、少しでもつながりを作って生きたいと考えております。

夏休みに関しましては、今後いろいろ考えていきたいと思っています。障害者自立支援法の施行に伴い、いろいろと変化している時代ではありますが、、あくまでも利用者が中心で、その人に何が必要で、何が求められているか考えて進んでいきたいと思っています。

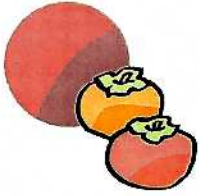


土曜日開所の様子
(目黒区美術館にて)



ボーリング場での
一コマ





しいの木

ショップの紹介

しいの実社併設の手作りのお店も先ごろ4周年を迎えまして地域の方々も多くご来店いただいております。そして、より多くの製品をお出しできるよう後援会のご協力をいただき一部改装をいたしました。

またこの度、地域の皆様にもっとしいの実社の製品を理解していただけるよう、スタンプカードの発行を始めました。300円のお買物ごとに、スタンプをひとつ押ささせていただき、20個集まりますと300円のサービスをさせていただきます。これを機会により多くのお客様がいらしていただければと願っています。



新たにスタンプカードを始めました、どうぞご利用下さい。



改装された店舗の様子



マフラーなど秋物も店頭では多数取り揃えております

ボランティア募集のお知らせ

しいの実社では現在、作業のお手伝いや、製品の仕上げ、併設のショップ「手作りのお店 しいの実社」のお店番をしてくださる方を募集しています。

また、日中に行っているウォーキングや土曜日開所での外出企画など各種のプログラムのお手伝いをしてくださる方もあわせて募集をしています。

お手伝い頂ける方、興味のある方がいらっしゃいましたらまずは是非一度しいの実社にお越しください。

何かご不明な点・ご質問などありましたら担当 しいの実社 武藤・岡田までお願いいたします。

お知らせ

11月25日に第5回しいの実祭が行われますので、ぜひ、お誘い合わせの上、お越しください。

また、バザーを企画しておりますので、販売するものの献品に、ご協力をお願いいたします。

ただし、申し訳ありませんが、下記のものはお預かりできませんのでご了承をお願いします。

- ・ 賞味期限の切れた食品
- ・ 古着・古本

